令和３年度 棚倉中学校 経営・運営ビジョン

基本方針

学習指導要領、福島県教育委員会及び棚倉町教育委員会の基本方針に基づき、生徒や地域の実態と保護者・地域・時代の要請を踏まえ、心身ともに健康で地域へ貢献できる人間の育成に努める。

そのため本校職員は、**生徒一人一人の特性を見極め、心に寄り添い**、教師としての義務と責任を十分に自覚し、優れた指導力と深い教育愛によって人間尊重の教育を推進する。

教育公務員として高い倫理観に立ち、職務の重大性の自覚を持ち不祥事や学校事故の未然防止に努める。

研修の充実

○教科指導：主体的・対話的に学び合う学習集団づくり
○生徒指導：生徒理解の研修
○キャリア教育「ほめポイント」
○特別支援教育の研修

生徒の活動

○ 生徒会活動
○ 読書の習慣化
○ 部活動の奨励
○ 各種検定への挑戦
○ フォーサイト活用

凡事徹底

学校教育目標

「生きる希望」と「生きる力」の育成
○ 確かな学力
○ 豊かな心
○ 健やかな体

本校の特色

基礎的・汎用的能力（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）を育成することにより、教育目標を達成

本年度の重点事項

「なりたい自分」を目指し、チャレンジする生徒の育成

生徒像

◎コミュニケーション力があり、「なりたい自分」を目標にチャレンジし続ける**生徒**

学校像

◎「なりたい自分」に向けて、チャレンジする生徒を応援できる**学校**

教職員像

◎生徒の「なりたい自分」の実現に向けて応援できる**教職員**

学力向上

『なりたい自分』になるための
確かな学力を身につける

◎ コミュニケーション能力を高める学習活動等の工夫
◎ 魅力ある課題設定とまとめの時間の確保と工夫
◎ 家庭学習の充実 （自己マネジメント力を手帳で育成）

達成目標
主要５教科、全国・県学力テストを県標準レベルにする。

生徒指導の充実

『なりたい自分』になるための
安定した心を育む

◎ 規範意識の確立と保護者への啓発及び連携の強化
◎ Ｑ－Ｕテストの活用と相談体制（ＳＣ）の強化
◎ ＳＳＲ（スペシャルサポートルーム）の整備と活用

達成目標
不登校生徒等への適切な対応と新規不登校をださない。

体力向上

『なりたい自分』になるための
健康な体を育てる

◎ 運動量の確保のための場の設定
◎ 運動技能習得のための保体学習活動の工夫
◎ 積極的な運動部活動の推進

達成目標
運動能力テストのＡ評価＋Ｂ評価を全学年 50％程度にする。

創意を生かした教育活動

○情報モラル教育　○安全教育　○性に関する教育　○食育　○環境教育　○放射線教育　○読書活動　○ボランティア活動　○地域人材の活用

達成目標
生徒の『なりたい自分』の実現をバックアップできる学校
～ 学校運営協議会や父母と教師の会と連携した学校経営 ～

小学校からの『なりたい自分』をさらに見直し、着実な努力の継続による『進路実現』の達成

１年：今までの「なりたい自分」を見直す　２年：「なりたい自分」への軌道修正と展望　３年：「なりたい自分」に合った進路を決定し、努力する